

## 令和2年度 第1回 地元自治会等情報交換会 議事録【要旨】

開催日時 令和2年6月20日(土) 10時00分 ~ 12時10分  
開催場所 多摩ニュータウン環境組合 2階 見学者説明室

### 1 参加者 13人

落合自治連合会 1名、唐木田自治会 2名、中組自治会 4名、  
唐木田李久保自治会 1名、上小山田町山中地区 3名、  
ホームタウン鶴牧6団地組合 1名、エステート中沢団地組合 1名  
(欠席)ヒルサイドタウン鶴牧6団地組合、ハイライズタウン鶴牧6団地組合

### 2 出席者

富澤事務局長、柚木総務課長、中村施設課長、三浦計画担当課長、  
高橋担当主査、平野担当主査

### 3 議題および報告内容

(1) 議 題 (仮称)多摩清掃工場協議会について

#### (2) 報 告

- 1) 不燃・粗大ごみ処理施設の火災の状況について
- 2) 災害廃棄物の広域応援処理について
- 3) 令和元年度多摩清掃工場運営報告
- 4) その他

### 4 はじめに

- (1) 情報交換会の開催にあたり留意事項のご説明
- (2) 配布資料のご説明
- (3) 職員の紹介
- (4) 参加者の自己紹介

### 5 事務局長あいさつ

- (1) コロナ禍による開催延期等による再日程調整のご協力に関するお礼
- (2) 宮城県大崎市の災害廃棄物応援処理について
- (3) 清掃工場不燃棟の火災についてお詫び
- (4) 議題、協議会の設立について

## 6 議事録【要旨】

### (1) 議題『(仮称)多摩清掃工場協議会について』ご提案理由の説明

昨年の11月2日開催しました情報交換会にて、ご提案をいたしました協議会の設立について前回の内容を振り返りながら改めて説明をいたします。当組合と地域の方々との関係は、組合ホームページ、広報紙や地元報告会、情報交換会などにより主に多摩清掃工場からの情報のご提供を中心に関わりをもたせていただけていました。

現在、工場の施設も稼働から22年(焼却施設)が経過し、施設の老朽化に備えた対応のようなどころも今後は地域の皆さまと話し合いを行いながら進めてまいりたいというような思いもあり協議会の設立をご提案いたしました。

参考資料①・・・他清掃施設における運営協議会の状況についてご説明

参考資料②・・・協議会の設立に係わる要綱(素案)についてご説明

### (2) 質疑応答

#### [質問者①]

情報交換会とは別に協議会を設立したいという提案ですか。

#### [回答]

今後は一層地域の皆様からご意見を伺い、ご相談をさせていただく場が必要と考えるので、情報交換会を発展的に協議会に改めることを提案させていただきました。

#### [質問者②]

(清掃工場の)サービスには、ほぼ満足しており、不安、苦情等があるとは思えません。自治会からの要望、苦情など、協議会設立のきっかけのようなことがあったのでしょうか。

老朽化問題があることは分かりますが、住民が意見を述べるべき内容はないのではないのでしょうか。協議会では、具体的にどういうことが議題となるのでしょうか。

#### [回答]

施設老朽化への対応についてのご相談もありますが、現状の工場運営について、清掃工場の課題についても協議させていただきたいと考えています。

具体的には、工場の運営、運転の状況を協議会でオープンに、お知らせして、仮に環境面など皆様が暮らしていく上でご心配な点については丁寧に説明をさせていただき、要望をいただき改善等が必要であれば改善するなど、対応のきっかけにしていきたいと考えています。

[質問者②]

清掃工場を信頼しているし、(人により意見が様々なので)新たな組織(協議会)が(工場運営の)足かせになってしまうのではないのでしょうか。自治会でも、皆の意見が様々なので、何かものを決める際にはリーダー的な人に(案を)決めてもらい、それに対して意見があれば述べるというやり方をしていいる。そのようなやり方の方が運営しやすいのではないかと思います。

新たに何かの目的をもって(協議会を設立し)意見を集約しようとした場合、(情報交換会より)もっと大きな組織になるかと思うのですが。

[回答]

協議会の委員については、今回情報交換会に出席いただいている方々を軸に設立をしていきたいと考えています。

[質問者②]

(協議会組織は)単に名前の変更程度の組織なののでしょうか、(役割、機能などについて)もう1つ上をいくようなものなのかお聞きしたい。

[回答]

委員の方には、自治会等の代表として工場の諸課題についての話し合いに参加いただくこと、話し合いの内容を自治会等の皆さんにお伝えいただくことをお願いしたいと考えています。

[質問者③]

情報交換会との差というのか、何をやるのかというのが見えにくいところがあります。情報交換会で情報の交換は十分できていると思っていますが、それ以外に何か目的があるのでしょうか。

また、自治会の中で意見をまとめることは非常に難しく、代表者(委員)の負担が非常に大きくなると懸念します。先般の処理区域拡大の時には(清掃工場の方が)自治会、自治会館に来ていただき、(自治会の者たちと)話し合いをするという形で関わり合い方をさせていただいています。

[回答]

数年後の老朽化を見据えると、施設面のトラブル等の可能性もある中で、様々な場面で地域の皆さまにご相談させていただくことも、今まで以上にあると思います。

(組合が各自治会に出向く形も手法として考えられるが、)自治会全ての方にお集まりいただけるか、一つ一つの案件が全ての方にお伝えできるのか、不安もあるので、清掃工場と地域(自治会)の方々の窓口のようなものも(協議会により)組織化したいと考えています。

協議会に参加いただく代表の方(委員)のご負担や難しさということは認識しております。組合としても委員の方がご負担にならない形で進めていくように考えていきたいと思っています。

[質問者②]

工場が考える改善案、老朽化への対応案などを工場側でまとめて、情報交換会等で示していただくのはすごくいいことだと思います。2年後、3年後のこと(将来のことに対する対応案)を(協議会でと)言われても、自治会は毎年役員が交代するので、実感を持って議論ができないと思います。

信頼しているので、工場運営の「プロの方」の一番的確なアイデアを先に示していただいて、それに対して回覧で回して「それはそうだよ」と言って収まる方が一番運営上スムーズに行くのではないかと思います。

[質問者①]

あまり大変なことになると困るなどの思いもありますが、清掃工場なのでやはり大きな問題が色々あるのだと思います。情報交換会を協議会に変えていくのはあって良いと思います。老朽化に対応する整備の方向性という大きな問題に対して、よりよい清掃工場にしていく上で地域の人たちの意見というのは大事だとすごく思います。

整備をするのが何年ぐらい先のことなのか分かりませんが、ただそれに向かって時期が近づくに従って協議会の重要性も大きくなっていくと思います。

[質問者④]

協議会の設立について具体的提案をいただきましたので持ち帰って検討させていただきます。

昨年協議会の提案がされる前から協議会は必要なのではという気がしていました。

昨年の処理区域拡大の話があった時に、環境組合の各自治会の合意をとって実施をしていきたいという説明に対して、協定の締結が筋であるとお願ひしたのですが、結果的に叶いませんでした。

過去の経過、一つの結論に至った経過などをまとめ、きちんと残しておくことは必要なことで、このような経過があり、その時点で最良な結論を出したということを残していくことは、お互いに絶対的に必要だということで、協議会は必要ではないかと思っています。

#### [回答]

処理区域の再編成を進める中で、説明の順番として、周辺にお住いの皆さんにまず相談をした上で、広くアナウンスをするというやり方をとるべきであったところを、いきなりオープンな形で説明会を開催するやり方を取りましたが、このことについては、深く反省をしているところです。

今後大事なことを進める時などは、早い時期に周辺にお住いの皆さんにご相談をし、確認頂きながら事を進めたいと思っていますし、それが協議会設立の大きな趣旨と考えています。

また(協議会という)同じ場所、条件の下で説明をお聞きいただき、各自治会のご意見を他の自治会の皆さんが共有する意味でも、「協議会」という形で一堂に会した中で、周辺にお住いの方の総意みたいな形でご相談、確認をさせていただきたい。

また、参加される方のご負担が少しでも軽減するための工夫として、まずは我々の方から取り組みたいことや進め方についての「案」をお示しし、それを持ち帰っていただいてご意見などまとめていただくというような形で進めることが出来ればと考えています。当然、我々は、周辺の皆さんへの影響について第一に考えますので、全く地元の方の意に沿わない、全く違う方向で「案」をお示しすることはしないと考えています。多少の微調整のご意見はあると思いますが、協議会に参加いただく方にはそういったご意見を協議会でお示しいただければと考えています。

また、協議会で話されたことは議事録として残していきますので、しっかりとした経緯で住民の方と話をした上で進めてきているということの後々にも残していけると考えています。

#### [質問者③]

協議会の機能、権限について、協議会でまとめた意見は全て組合の運営に反映されると理解してよいのでしょうか。例えば「工場の規模をもっと縮

小しましょう。」とか「拡大した収集区域を可能であれば縮小しましょう。」という意見もまとまる可能性が出てくると思いますが。

[回答]

協議会のご意見は「尊重」していきます。周辺にお住まいの皆様のご意向として極力汲みながら進めますが、ごみ処理行政上どうしても「譲れません」と申し上げる話も出てくる可能性はあります。可能性は低いと思いますが、低くしたいと思いますが、仮にそういう事態が生じたときには、協議会、代表の方に任せるのではなく、別の方法でご理解を求める行動を組合として行わなければならないと思っています。

[質問者②]

例えば、今日話をされる災害廃棄物応援処理の受入れを行う時には、協議会で決定しなければ処理の応援は決められないということになるのでしょうか。

[回答]

仮に災害廃棄物の件を協議会にお話しする場合を想定しますと、組合としては「支援してあげたい」という話を、受入れに向けた話をさせていただくことになると思います。受け入れることで皆様のご迷惑にならない方策をお示した中で、ご了解をいただくというようなイメージを持っています。

[質問者②]

(清掃工場の運営、やり方に)不満があった場合には協議会も必要になると思うのですが、清掃工場の方がすごく良くやっていただいているので不満になるような事はありませんでした。協議会として事前に説明をするような形だと、何か足かせのようになってしまうのではないのでしょうか。

[回答]

災害廃棄物の例で言えば、地域へのご迷惑にならない方策も示させていただくので、比較のご理解を得やすいと思いますが、テーマによっては簡単にご理解いただける事柄ばかりとは限らない、例えば老朽化対応として施設の整備を行う際には、騒音や工事車両など周辺に影響をもたらす問題があるかもしれません。

協議会には、組合の考えていることに対して自治会の方にチェックをしていただくための橋渡しの機関という側面があることもご説明いただければと思っています。

[質問者⑤]

協議会設立の主目的は、施設の老朽化対応として施設を整備するにあたり、地域の市民に迷惑をかけることなく整備を進めたいということですか。

整備内容が現施設から大きく変わらないのであれば、周辺住民に声をかけなくても、組合議会議員や地元の議員などの意見を活かす方法もあると思う。

「他所が作っているから」ということでなく、これから作る協議会にどのように多摩清掃工場らしさを持たせていくのか、といった視点があるのかお尋ねします。

[回答]

当面想定される大きなテーマは老朽化の対応になると思います。

老朽化対応としては、施設が古くなれば建て替えるのが基本だとは思いますが、効率的な整備の方法の検討、「建替えること」も含めて、選択肢として「建物の耐久性等に問題がない場合は、消耗の激しいプラント(工場の設備)だけを取り替える」方法、「現施設(設備)に手を加えてもう少し長く使っていくこと(長寿命化)」など、老朽化に対するより効率的な方法について検討が必要だと思っています。

検討には、地域の皆さんにも参画をしていただきたいと思います。経済性のみを判断材料とするのではなくて、周辺にお住まいの方の思いや生活環境に係るご意見などがあれば聞きながら、一緒に検討をしていくことを協議会に提案をして協力をお願いすることを考えています。

また、検討時期について、大きな設備の清掃工場ですので、建替える、あるいは整備のため工事を行うにも年数はかかります。先を見据えた上で方向性を決めていかなければいけない部分もありますので、協議会が設立されましたら早速検討のご相談もさせていただく必要が出てくると考えています。

[質問者⑥]

老朽化ということで、現在の焼却炉はいつ頃まで使えるような見込みなのですか。また、各市も分別が進みごみ量も減ってきていると思います。今後、改修なり建替えなりする場合には、当然しっかりと見積もりをしてお

かなければ大変なことになってしまうと思いますので、そのあたりのところをお聞かせください。

[回答]

環境組合として目途としているのは、現在、令和14年までは現施設が稼働時当時の性能が維持できるようにと考えています。その後、令和15年以降の施設をどうしていくかを考える必要があると思っています。また、清掃工場を建替えるとなると、概ね10年ほどの期間が準備期間を含めて必要と想定をしています。そういったこともあり施設の老朽化についてそろそろ検討を始める必要があると考えています。ご質問をいただきましたとおり、ごみの発生量などについても早い段階で構成市との間で調整を進める必要があると考えています。

[組合(まとめ)]

協議会の設立については、「必要ないのでは」というご意見、「必要である」というご意見を頂戴しましたが、「設立に反対」のご意見はなかったようなので、参加される方のご負担など心配事については個別に組合の方にお話、ご意見をいただきながら、本日骨子としてお示した「要綱」の細部をまとめ、協議会として動き出すような形で対応させていただきたいと思いますが如何でしょうか。

(了承を確認)

お話、ご意見を頂戴するやり方については、また事務局の方で工夫をします。

(3)報告『不燃・粗大ごみ処理施設の火災の状況について』

資料2により、発生状況等ご報告。

(4)報告『災害廃棄物の広域応援処理について』

資料3により、発生状況等ご報告。

(5)報告『令和元年度多摩清掃工場運営報告』

資料4により、発生状況等ご報告。

(6)報告『令和元年度多摩清掃工場運営報告』

(7) 質疑応答

[質問①]

八王子市の拡大区域から9000t入っていますが、これは前年度に比べてどうなんですか。また、環境測定は唐木田のみちなども行っていましたがこちらの報告書には記載ありませんが、行っていますか。

[回答]

八王子市からのごみの量は、前年度比とくらべほぼ同じような量となりました。環境測定についても毎年同様に定点観測として行っています。

[質問②]

八王子市の9000tは全体で増えているのですか。

[回答]

平成29年から平成30年は若干増えており、平成30年から令和元年については、若干減っており6万7千tくらいで推移して状況です。

[質問③]

今後、町田市からのごみ量が増えると思うのですが、町田市の拡大区域として全体のごみ量はどうなる見込みなんですか。

[回答]

ごみ処理区域の再編につきましては、令和4年4月から予定しています。町田市からの量は増えることとなりますが、一方八王子の拡大区域分が縮小されトータル6万4千tぐらいになると見込んでいます。

(5) 報告『その他』

1) 自治会等施設見学会について

今年度も、秋に実施をしたいと考えています。詳細が決まり次第ご案内をいたしますのでよろしくお願いいたします。

2) 令和元年度 地元報告会について

コロナ禍の関係で令和元年度地元報告会(運営報告など)を7月開催を目途に、後日ご案内をいたします。地域の皆さんにご周知のほどよろしくお願いいたします。

3) 令和2年度第2回地元自治会等情報交換会について

次回の情報交換会を、9月あるいは10月を目途に開催したいと思  
います。議題の中でお話した協議会の要綱(案)を後日自治会会長  
、理事者さまへお持ちいたします。その後各自治会等のご意見等  
のやり取りさせて頂きまして、次回の情報交換会において要綱を固め  
ていければと思いますのでよろしくお願いいたします。